

留学院／窓口の皆様方

今回の日本における東北関東震災に際しての皆様からのお見舞いに心から感謝申し上げます。

日本国民は全力を挙げ復興に邁進しているところでございます。現在被災地以外は落ち着いており、特に東京においては、社会的活動や業務の状況は通常どおりであります。原子力発電所の事象に関しても現在刻々と修復作業が行われているところあります。

さて4月生入国日および在学生の一時帰国者の再入国日に関する当学院の(出席率に関する)措置が以下のとおりになりました旨お知らせ申し上げます。

日本国政府が安全宣言後、学校が指定した入国日以降については欠席扱いとなります。当学院の入国日は追って通知しますが、入国日を設けるまでは任意入国とします。万が一授業開始日が遅れても授業については、夏休み、秋休みを使い補習を行うことにより、全体カリキュラムに影響が及ばないように配慮いたします。

- ・ 4月8日までに入国した新生、および一時帰国をしていた在校生に関しては、全校学生がそろそろまで当分の間は会話授業などを中心に通常授業以外の授業を行います。
- ・ 4月8日までに入国した新生に対してはプレースメントテストおよびオリエンテーションが予定通りの日程で行われます。

当学院は皆様の安全を第一に考えております。現在の日本の状況は落ち着いております。また東京の玉川国際学院においてはなんの被害も出ておらず通常の業務をしております。どうかご心配なさらずに学校の決定に従っていただくようお願い申し上げます。

2011年3月30日
玉川国際学院
会長 玉川守